

保健

単位数	1単位	対象学年	2学年	対象コース・クラス	全コース
使用教科書	現代高等保健体育 大修館書店	副教材等	現代高等保健体育ノート	大修館書店	

1. 学習の到達目標

個人及び社会生活における健康・安全についての理解を深めるようにし、生涯を通して自からの健康を適切な管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方を生かして健康に関する個人の適切な意思決定や行動選択及び健康的な社会環境づくりなどを行うことが重要であることを理解できるようにする。

3. 学習上のメッセージ

- ①保健科目は、今現在の家庭・学校の生活と密接に関わっている事を学んでいきます。
- ②単に知識を得る為ではなく、学んだことを実践していけるように勉強していきましょう。
- ③健康を保持増進するためには、自分自身・自分の身の周り・社会全体と様々な条件が必要となっていきます。個人的な視点だけでなく、全体的な視野を持つことが大切です。

4. 評価の観点・方法（年間の評定）

評価は次の4つの観点から行う。

知識・技能	健康を保持増進するためには、適切な生活行動を選択し、実践すること及び環境を改善していく努力が必要である。健康や安全について、課題解決に役立つ知識と技術を身につけている。
思考・判断・表現	健康の保持増進に必要な事柄について、課題の設定や解決の方法を考え、それを選択した理由などを話し合い、筋道を立てて説明できる。
主体的に学習に取り組む態度	健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。また、課題の理解と説明を主体的に進めることができる。

- ①年3回の定期考査
 - ②遅刻・忘れ物の状況
 - ③授業中の発言や対話等の観察
 - ④保健ノートの活用
 - ⑤出席状況やノート提出などの態度や意欲
 - ⑥広島桜が丘高校の生徒としての規則に則った服装で取り組むこと
- 1年間の評点は、年間を通じて、総合的に評価する

5. 学習内容と評価について

単元名	使用教科書項目	指導内容と評価のポイント
生涯を通じる健康	1. 思春期と健康 2. 性意識と性行動の選択	思春期は、子どもから大人への移行期に当たる。この時期に体と心の面がどのように変化するか理解し様々な性情報や異性との人間関係などを考えさせる。
	3. 結婚生活と健康 4. 妊娠・出産と健康	結婚という人生の大きなできごとですが、結婚に際し健康面から考慮することを理解する。 妊娠・出産に関しての一連の過程において本人や周囲の人の配慮すべき点を理解する。
1 学期中間試験		
生涯を通じる健康	5. 家族計画と人工妊娠中絶 6. 加齢と健康	家族計画の意義を理解し、しっかりした家族計画を立てる。そして、妊娠を望まない際の私たちがとるべき行動を理解する。 中高年期を健やかに過ごすためにどのような工夫が必要か考え理解する。
	7. 高齢者のための社会的取組み	今後も65歳以上の高齢者が増える社会になるが、誰にとっても健康で安心して暮らせるための取り組みが求められていること知り理解する。
1 学期期末試験		
生涯を通じる健康	8. 保健制度とその活用 9. 医療制度とその活用	病気の予防や健康の保持増進のために、様々な制度があることを理解する。 医療制度の特徴と医療サービスを活用するための留意点を理解する。
	10. 医薬品と健康 11. さまざまな保健活動や対策	病気やケガを治療や予防のために様々な医薬品を使用するが、使用の際の留意点を理解する。 国や世界では、人々の健康の保持増進を図るためにどのような活動が行われ、対策が取られているか理解する。
2 学期中間試験		
社会生活と健康	1. 大気汚染と健康 2. 水質汚濁・土壌汚染と健康	大気汚染の原因・影響について理解し地球規模で起こっている環境問題について考え理解する。 水質汚濁・土壌汚染はどのように起こるか理解し、生じる健康被害について知る。
	3. 健康被害の防止と環境対策 4. 環境衛生活動のしくみと働き	環境汚染による健康被害を防ぐためには、環境汚染物質を適切に処理することが大切であることを理解する。 ゴミ処理や上下水道の整備・し尿処理などの環境衛生活動のしくみや働きを理解する。
2 学期期末試験		
社会生活と健康	5. 食品衛生活動のしくみと働き 6. 食品と環境の保健と私たち	安全な食品を確保する取り組み、そして環境を汚染しない取り組み、健康被害の危険性を減らすための対策などどのような取り組みが行われているか理解する。
	7. 働くことと健康 8. 労働災害と健康 9. 健康的な職業生活	誰にとっても身近な問題で労働災害を防ぐためにどのような対策が必要で労働災害の防止対策などどのように取り組まれているか知り理解する。
学年末試験		